

ねんせい じだい 5年生、時代をまたいで こめづく 米作り！

二浦だより

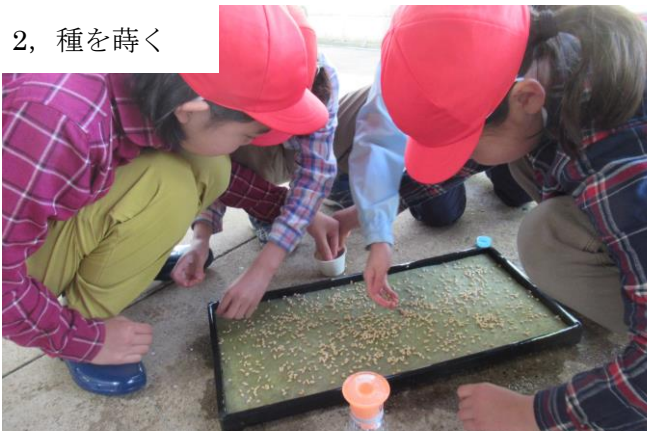
第11号

児童の活動

(3)

発行者
清泉小学校
自然教室

2, 種を蒔く



1, マットに水を撒く



4, 育苗室に運ぶ



3, 土をかぶせる



5, 育苗室に並べる



5年生は、種から苗を育て、半年間にわたって自然教室の田んぼでお米を育てます。お米の種類は、ご飯として食べるうるち米ではなくモチゴメです。収穫したモチゴメで1月にはお餅つきを行い、来年度迎える新入生にも紅白餅にしてプレゼントします。今日は最初の種まきです。まず、トレイを洗い、シートとマットを裏表に気をつけながら敷きます。次に500mlのペットボトルで2リットルの水をマットに蒔きます。カップに入った60gの種もみを偏らないように万遍なくマットの上に蒔いたら土をかぶせます。土は山盛りにならないように手で摺り切りにします。最後に500mlの水を上から蒔いたら、ひっくり返さないように畑の育苗室に運びます。暖かくなってきましたが、朝夕は冷え込むので温度管理のためにビニールの育苗室で育てます。40日ほどで育った苗を使って田植えをします。平成に種まきをした苗で令和に田植えをすることになります。